



麻生区

令和7年度

麻生区役所サービス向上委員会 作業部会活動報告書



令和7年度麻生区役所サービス向上委員会作業部会活動報告書

目次

① 区役所内各課・所属からの公募による職場体験・事業参画 P 1

【活動内容】

- 農と環境を活かした連携事業（麻生区 SDGs 推進事業）
- 市制 100 周年レガシー事業

② 窓口等区役所内環境改善及び環境の維持・管理 P 4 2

【活動内容】

- 区役所前花壇の花植え 一息スポットの整備
- 中庭植物の名前プレート¹の整備

③ 「あさお区民まつり」の運営への参加 P 5 3

【活動内容】

- ガラポン抽選会の企画運営

令和7年度麻生区役所サービス向上委員会 作業部会活動報告（企画課事業）

はじめに

自己紹介

サービス向上委員会について

事業
について

市制100周年レガシー事業

農と環境を活かした連携事業

麻生区SDGs 推進事業

おわりに

事業に参画して（振り返り）



はじめに

自己紹介

サービス向上委員会について

事業
について

市制100周年レガシー事業

麻生区でグリーンツーリズム

麻生区SDGs 推進事業

おわりに

事業に参画して（振り返り）



サービス向上委員会について ~はじめに~

令和7年度のサービス向上委員会のテーマは・・・

- ・ 川崎市市制100周年レガシー事業
- ・ 農と環境を活かした連携事業
- ・ 麻生区SDGs推進事業

川崎市・麻生区の魅力を再発見する
持続可能なまちづくりをすすめる



麻生区の様々な事業に関わりました

はじめに

自己紹介

サービス向上委員会について

事業
について

市制100周年レガシー事業 →みらい発見フェス

農と環境を活かした連携事業→グリーンツーリズム

麻生区SDG s 推進事業 →クリーンアップ大作戦
サステナブルマルシェ

おわりに

事業に参画して（振り返り）



サービス向上委員会について

市制100周年
レガシー事業

麻生区で
グリーンツーリズム

麻生区
SDGs 推進事業

サービス向上委員会について

市制100周年
レガシー事業

麻生区で
グリーンツーリズム

麻生区
SDGs 推進事業



事業概要

■ 川崎市の次の100年に向けて、アート・科学・まちづくりがひとつになったイベント

「KAWASAKI100+1 みらい発見フェス in しんゆり」を初めて開催



開催内容

- 日時 令和7年11月29日（土）10時30分～16時30分
- 場所 新百合トウエンティワンビル、
麻生区役所（区役所前広場、ロビー、3階デッキ、4階旧レストラン）等
- 主催 麻生区役所、
新百合ヶ丘エリアマネジメン
トコンソーシアム

INSPIRE HUB SHINYURI



つどい つながり めくるめく

— みんなが輝く しんゆりへ —

新百合トウェンティワンビル会場①

ワークショップや体験・展示

- 麻生区内・近隣の企業や大学等による最新技術の体験



ドローン操縦体験



ポケパーク カントー撮影ブース

新百合トウェンティワンビル会場②

■ 体験・ワークショップ



VR体験やAI とのインタラクションコーナー、VTuber体験 など

新百合トウェンティワンビル会場③

■ 体験・ワークショップ



自動運転の技術を使った体験ブース



「マインクラフト®」を使ったワークショップ



会議室の天井に満天の星空を映し出す「天井プラネタリウム」体験

新百合トウェンティワンビル会場④

■トークセッション



「女性の健康と働き方」



「テクノロジー・まち・みらい」

麻生区役所会場①

■区役所前広場・ロビーがエンタメ空間に

麻生区役所

区役所前広場、ロビー、
3階 デッキ、4階 旧レストラン など

- ★スケールスポーツ(レース・操縦体験)
- ★アート作品展示(アートロジ片平)
- ★障害福祉施設の作品販売(あさおのおみせ)
- ★ステージイベント
(川満アート・テイメント株式会社ほか)
- ★ストリートファニチャー設置(相模女子大学)



スケールスポーツ(レース・操縦体験)

麻生区役所会場②



地元アイドルグループ・団体によるステージ



作業部会の関わり①

新百合ヶ丘エリアマネジメントコンソーシアム
との打合せ R7. 5月～11月 月1回～直前は毎週

※新百合ヶ丘エリアマネジメントコンソーシアム：
新百合ヶ丘地区の魅力を高め地域を活性化することを
目的に設立、地域の90以上の企業・団体が参画



様々な企業・団体との調整にかかる労力
スピード感をもってすすめていく困難さ

イベントを終えて

大成功でした！



色とりどりのブースが展開され、様々な年代・構成の市民が最新テクノロジーを体験しました。

出展者・来場者ひとりひとりが麻生区の多彩なコンテンツを心から楽しみ、自然に地域のふれあいが生まれているのが実感できました。



サービス向上委員会について

市制100周年
レガシー事業

麻生区で
グリーンツーリズム

麻生区
SDGs 推進事業

事業について

麻生区で
グリーンツーリズム

事業概要

- 麻生区の貴重な農業資源や里地里山などの環境資源を活用して、地域資源への関心を高め、都市農業振興や地域活性化につなげる。
- 川崎市内在住・在学の方を中心に、農作物の「収穫体験」・「製造体験」を通じて、黒川・早野地区で実際に農作物を見て・触れて・収穫して地域の魅力を知り、再来訪のきっかけをつくる。

スケジュール(令和7年6月～11月)

6/28(土)	黒川地域 初夏のグリーンツーリズム
10/11(土)	早野地区 秋のグリーンツーリズム
11/16(日)	黒川地域 秋のグリーンツーリズム 里山謎解きウォーク×収穫体験

事業での役割

- ・イベントの運営や参加者の誘導、司会進行など
- ・参加者との交流



1 夏野菜を収穫しよう！

2 ブルーベリージャムを作ろう！

3 明治大学黒川農場を散策しよう！

参加者14組30名（大人14名 子ども16名）

黒川地域 初夏のグリーンツーリズム
～夏野菜の収穫体験とブルーベリージャムづくり～

参加者募集

川崎市麻生区の黒川地域では、地元産業者さんや地域にお住まいの方々、明治大学黒川農場、川崎市などが連携して、「農と環境を活かしたまちづくり」に取り組んでいます。麻生区の貴重な里地・里山を体験してもらおうと共に、黒川産農産物を見て・触れて・収穫して地域の魅力を知る黒川地域グリーンツーリズムを開催します！

2025年 6/28±
9:30-13:00
小雨決行・荒天中止

募集対象 川崎市内在住の小学校3年生～中学生以下の子どもと保護者のペア ※大人1人につき子ども2人まで

費用 1組 2,500円 ※子ども2人の場合3,000円 ※当日現金集金

持ち物 軍手・収穫袋・エプロン・筆記用具・帽子・飲み物

定員 16組32名程度

申し込み 6月20日(金) 17:00まで ※応募希望数の場合抽選 ※右記申し込みフォームより入力ください

当日の流れ ※当日は1.3km程度歩き、靴にも入りますので、歩きやすく汚れても構わない格好でお越しください。 ※長袖長ズボンなど、蒸が露出しない服装を推奨します。

01 9:30 集合
黒川産農産物管理組合倉庫前（川崎市麻生区黒川204）
※駐車場・駐輪場が限られるため、送迎交通機関をご利用ください。

02 夏野菜を収穫しよう！
地元産業者ご指導のもと、黒川産の夏野菜を収穫します！
収穫物：キュウリまたはナス
ご協力：川崎市麻生区農林行政課 榎本 正 さん

03 明治大学黒川農場でブルーベリージャムを作ろう！
ブルーベリージャムの製造（調理～りん詰め、パッケージまで）を体験します！
作ったジャムはお持ち帰りできます。
ご協力：明治大学 麻生区連携推進課 徳田 安伸 先生

04 明治大学黒川農場を散策しよう！
明治大学黒川農場内のツアーで大学施設をみてみよう！
ご協力：明治大学 黒川農場 川岸 康司 先生

05 13:00± 解散

主催 明治大学・川崎市 黒川地域連携協議会
問合せ 川崎市麻生区役所企画課 TEL:044-965-5112

1 ブルーベリージャムを作ろう！

黒川産ブルーベリーを一部使用したブルーベリージャムを製造
(調理、瓶詰め、パッケージなど、商品になるまでの過程を体験)



調理



加工の説明



調理室

2 夏野菜を収穫しよう！

黒川産の夏野菜（水ナス）を収穫



3 明治大学黒川農場を散策しよう！

明治大学黒川農場、大学内を散策



早野地区 秋のグリーンツーリズム

麻生区で
グリーンツーリズム

1 早野の里 山散策を楽しもう！



②早野産の秋野菜を収穫しよう！



参加者：13組25名（大人20名、子ども5名）

参加者募集

早野地区 秋のグリーンツーリズム

早野産野菜の収穫体験と里山散策

川崎市麻生区の早野地区は、豊かな森と農地に生まれ、麻生区の貴重な農業資源や里山風景などの観光資源が満載の地域です。今度、早野地区で初めて開催するグリーンツーリズムでは、地域の里山の魅力を堪能されている団体や地元農業者さんにご協力いただき、里山風景の魅力を体感する里山散策と、早野産産物の収穫体験が楽しめます。早野地区ならではの魅力を、ぜひ体感してください！

2025年 10.11 (土) 9:30 - 12:00

※雨天中止・雨天延期
※申込 10/13 まで

募集対象 川崎市内在住・在学の方（小学生以上は別料金あり）

定員 35名程度（申込者多数の場合は削減）

費用 大人2,000円

持ち物 軍手・収穫袋・収穫バケツ・帽子・飲み物

申し込み 右記申し込みフォームより入力ください
10月1日(水) 15:00まで

集合場所 早野里山公園管理事務所前（川崎市麻生区早野752）
小田急線早野駅から徒歩10分、京王線早野駅から徒歩11分、小田急線2100系バス（早野線）下車して徒歩15分

当日の流れ ※当日は2.0km程度歩き、雨にも入りますので、歩きやすく汚れても構わない服装をお願いします。
※雨具はスズンなど、雨が漏らない服装をお願いします。

01 9:30 集合 早野里山公園管理事務所前（川崎市麻生区早野752）
※集合場所は写真参照してください。集合場所の地図はチラシに添付しています。

02 早野の里山散策を楽しもう！ 早野地区の特色ある里山風景を楽しみながら、地域で活用されている団体の方より、早野の魅力や里山保全の取組などをご紹介いたします！
ご質問：早野地区情報山やオンライン

03 早野産の秋野菜を収穫しよう！ 地元農業者さんに教えていただきながら、早野産の秋野菜を収穫します！収穫した野菜はお持ち帰りいただけます。
※収穫：サツマイモ、ナス（予定）
※収穫体験は雨天中止となります。

04 12:00 解散 Slow Farm 麻生区早野3467

主催・お問合せ 川崎市麻生区総務企画課 TEL: 044-965-5112 E-mail: 73kikaku@city.kawasaki.jp

協力 早野里山公園里山ボランティア、株式会社Slow Farm、ファーム活舎

麻生区

早野地区 秋のグリーンツーリズム

麻生区で
グリーンツーリズム

1 早野の里山散策を楽しもう！

早野聖地公園里山ボランティアの会長から説明をいただき、林ヶ谷池から五郎池、上池、炭焼き小屋に向けて散策しました。



炭焼き小屋では、早野聖地公園里山ボランティアさんから竹炭のお土産をご提供いただきました！

2 早野産の秋野菜を収穫しよう！

秋の収穫体験（サツマイモ）

Slow Farmさんご協力のもと、サツマイモ（紅あずま・紅はるか・シルクスweet）を1人2株収穫させていただきました！
また、マドレーヌのお土産もいただきました。



秋の収穫体験（ナス）

ファーム落合さんご協力のもと、ナス5本+長ナス1本+ゼブラナス1本を収穫させていただきました！

2 早野産の秋野菜を収穫しよう！



川崎で里山散策 イモ掘りで笑顔

親子ら25人

川崎市麻生区で11日、早野地区秋のグリーンツーリズム「早野産野菜の収穫体験と里山散策」が行われ、親子連れなど約25人が参加した。写真。

参加者らは、早野聖地公

園の中にある七つの池や、周囲にあるハンノキ林、竹林、菜の花畑などを見て回りながら、里山保全に取り組むボランティアから間伐や、間伐された木を使った炭焼きについての説明を受けていた。近くの農園でサツマイモ掘りとナスの収穫体験も行われ、子供たちは「重たい」と大きなサツマイモがすぎずなりになった株を持ち上げていた。

参加した同区の沢口蒼樹ちゃん(3)は「イモを掘るのが大変だった」と笑顔だった。

2025年10月16日の
読売新聞に掲載されました。

1 謎を解きながら黒川を散策！

2 新鮮な野菜を収穫しよう！

参加者12組25名（大人16名 子ども9名）

黒川地域 秋のグリーンツーリズム みんなで挑戦！

里山謎解きウォーク × 収穫体験

参加者募集

川崎市麻生区の黒川地域では、地元農業者さんや地域にお住まいの方々、明治大学黒川農場、川崎市などが連携して、「農と環境を活かしたまちづくり」に取り組んでいます。
今回は、黒川地域のグリーンツーリズムとして、「NPO法人 黒川岡上学生農場」と連携し、麻生区の貴重な里山・里山で謎解きウォークと野菜の収穫体験を実施します！黒川地域ならではの魅力をぜひ体感してください！

2025年 11月16日(日)
9:30 - 12:00
小雨決行(雨天時は23日に延期)

募集対象 麻生区黒川に興味がある方 (市内) 親子でも、大人だけでも参加いただけます。
※小学生以下は保護者同伴必須

費用 大人 1,500円 ※当日現金
子ども 1,000円 (小学生以下)
※大人(中学生以上)は黒川産野菜のお土産付き

持ち物 軍手・収穫袋・帽子・飲み物

定員 30名程度 ※応募者多数の場合は抽選

申込み 11月3日(月) 17:00まで
※お申し込みフォームより入力ください

当日の流れ ※当日は3.0km程度歩き、緑地や畑に入りますので、歩きやすい汚れない格好でお越しください。
※長袖長ズボンなど、虫が刺さない服装を推奨します。

01 9:30 集合
小田急多摩線 是るひ野駅南口

02 謎を解きながら黒川を散策！
謎解きしながら、市の特別緑地保全地区に指定されている黒川の緑地を散策します。散策コースは、「緑と水の美術展 in 黒川 2025」の作品鑑賞ルートの一部を辿ります。
「緑と水の美術展」とは、11月に開催される黒川地域の農地山田圃を活かした展示イベントです。

03 新鮮な野菜を収穫しよう！
NPO法人 黒川岡上学生農場が管理している畑で、野菜の収穫体験を行います！収穫した野菜はお持ち帰りいただけます。

04 12:00 解散
黒川産里山産野菜を収穫 12:00 (11月16日開催分は20:00)

主催・問合せ 川崎市麻生区役所企画課
麻生区 共催 NPO法人 黒川岡上学生農場 協力 明治大学 1066 黒川町地域づくり協議会

メール: 373kikaku@city.kawasaki.jp
TEL: 044-965-5112

1 謎を解きながら黒川を散策！

NPO 法人 黒川岡上学生農場の学生が作成した謎を解きながら、
同時期に開催していた「緑と道の美術展in黒川2025」の一部を散策



謎解き



美術作品の鑑賞



散策

2 新鮮な野菜を収穫しよう！

NPO 法人 黒川岡上学生農場が管理している畑で、サツマイモを収穫



サツマイモの収穫



最後の謎解きに挑戦

サービス向上委員会について

市制100周年
レガシー事業

麻生区で
グリーンツーリズム

麻生区
SDGs 推進事業

事業概要

行政・市民・企業などの協働により、美化・植栽活動などのイベントを実施し、地域課題の解決を目指す取り組み。

- 新百合ヶ丘駅周辺クリーンアップ大作戦
(5月・11月)
- サステナブルマルシェ
(2月)



新百合ヶ丘駅周辺 クリーンアップ大作戦

麻生区
SDGs 推進事業

5月・11月に新百合ヶ丘駅ペデストリアンデッキで実施



関係団体と清掃活動を実施

新百合ヶ丘エリアマネジメントコンソーシアムや新百合ヶ丘周辺の店舗や企業、ボランティアの方々と一緒に、デッキ清掃、花の植え付け、落書き消し、ごみ拾いなどを行いました。



全2回で**約500人**が参加

新百合ヶ丘駅周辺 クリーンアップ大作戦



麻生区
SDGs 推進事業

〈 当日の様子 〉

作業部会は当日朝の準備、運営の補助（参加者の誘導、記録写真の撮影等）で参加



商業施設前のゴミ拾い



楽しく花植え♪



デッキブラシで鳩フン掃除

新百合ヶ丘駅周辺 クリーンアップ大作戦

麻生区
SDGs推進事業

Before



After



イベントを終えて

- ・ 地域のために自主的に活動する人の多さを実感
- ・ コミュニティ形成、地域への愛着の向上



サステナブルマルシェ

持続可能なまちづくりの推進

- ・ サステナブルをテーマにした18ブースの出展
- ・ 地域の人が「これからのまち」について楽しみながら考える



SUSTAINABLE MARCHE

子どもが創るまち、
みんなで育てる未来

大画面で
新百合ヶ丘の街を
マイクラフトで遊べる!!

2026.2.7 SAT 10:00-16:00
新百合トウェンティワンビル

麻生区万福寺一丁目2番2号 小田急線新百合ヶ丘駅北口 徒歩2分

QRコード

マルシェ最新情報は
こちら

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

サステナブルマルシェ

麻生区
SDGs 推進事業

地域デザイン会議 × マインクラフト

小中学生が「未来の新百合ヶ丘」についてマインクラフトを使って発表しました。



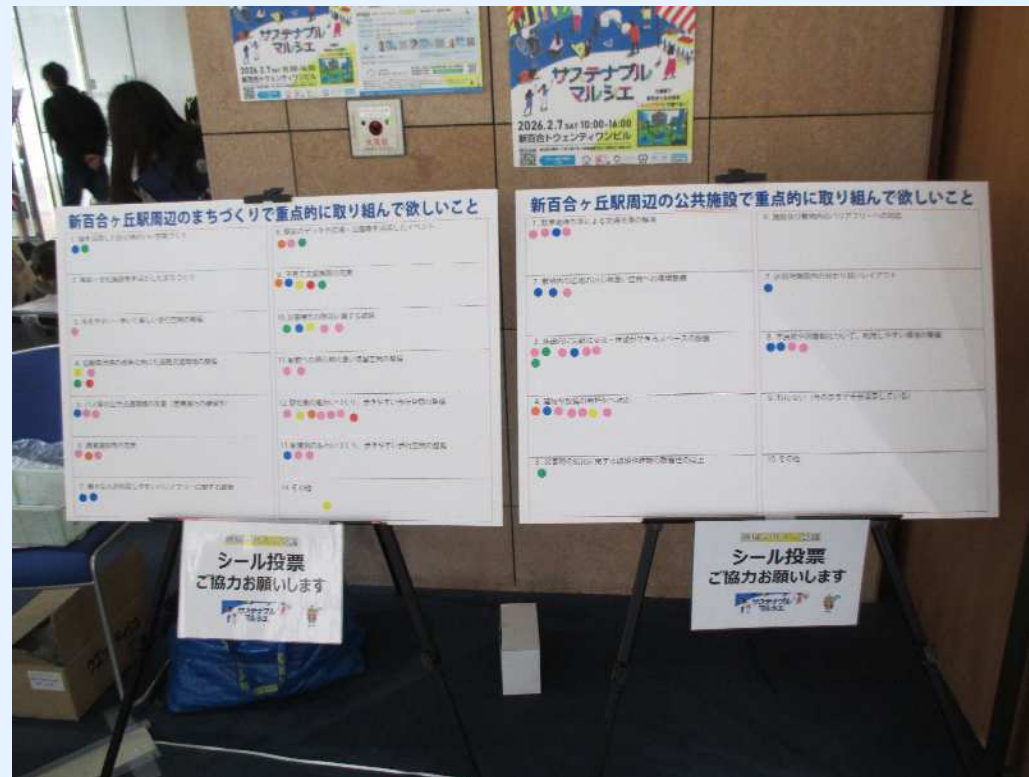
サステナブルマルシェ

麻生区
SDGs 推進事業

作業部会の関わり

運営の補助を行った

- 会場の設営
- アンケート呼びかけ
- 会場への呼び込み
- 会場内の見回り



まちづくりに関するアンケート



はじめに

自己紹介

サービス向上委員会について

事業
について

市制100周年レガシー事業

麻生区でグリーンツーリズム

麻生区SDGs推進事業

おわりに

事業に参画して（振り返り）



事業に参画して (振り返り)

- ・麻生区の底力を再確認した。
(豊かな自然・農業と先進技術を持つ企業が共存)
- ・イベント企画運営の苦労・やりがい

- ・普段の業務では関わることのできない、麻生区の魅力について感じることができた。
- ・イベント運営の調整等の難しさ、当日の対応についても学んだ。

- ・普段の仕事では関わらない麻生区の文化、技術に触れた。
- ・地域のために活動している人の多さに気がついた。

- ・麻生区の魅力を再確認すると共に、企画運営や調整について経験することができ、とても貴重な時間だった。
- ・希望して参加している市民と接する機会はあまりないため、現在の業務とはまた違ったやりがいを感じた。

イベントに関わる調整業務の難しさを感じた。
会議の内容についていくことに苦労したが、当日は臨機応変に対応することができた。



ご清聴ありがとうございました



区役所内環境改善 及び環境の維持・管理

令和7年度 麻生区役所サービス向上委員会作業部会活動報告



取り組み概要

- ▶ 区役所前花壇の花植え、一息スポットの整備
- ▶ 中庭植物の名前プレートの整備



100周年記念の全国都市緑化
かわさきフェアにちなんで
植物関係の取り組みを中心に
行いました。

こどもたちとの花植え、一息スポットの整備

(目的)

- ▶ 昨年度開催した全国都市緑化かわさきフェアのレガシーとして、園児と一緒に花壇に花を植える活動を通し、緑を大切にしようという思いを子供たちに伝える。
- ▶ 3階広場を新百合ヶ丘のまちづくり計画の一環として試験的に休憩スペースとして活用する。



企画課・道路公園センターの方々に
ご協力いただきながら準備を行いました。

こどもたちとの花植え、一息スポットの整備

▶ 保育園との打ち合わせ



「i Kids Star」様に訪問。
先生に企画書お見せしながら
イベント説明・日程調整

▶ 花苗・人工芝の購入



花壇に植えるための花苗、
花壇前の一息スポットに
敷く人工芝を購入

こどもたちとの花植え、一息スポットの整備

▶ 花壇の整備



土を耕し...
花壇の後方の花植えを行い...

作業前



作業後



あとは園児との
花植えで完成！

こどもたちとの花植え、一息スポットの整備

i Kids Star新百合ヶ丘の園児たちと花壇を製作

▶ 園児たちに花苗の扱い方を説明



当日は4～5歳の園児
30名程が参加してくれました

▶ 花壇製作開始



園児たちに花苗の扱い方を説明し、
いよいよ花植え開始！



花壇完成！



維持・管理として・・・

花の水やりは園児たちでもできるようにし、花の成長を見守ってもらおう。

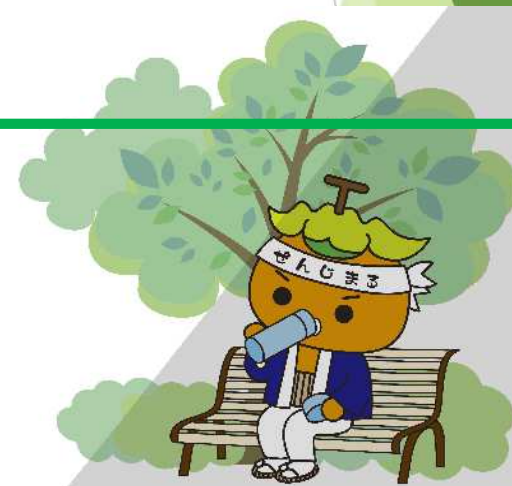


中庭植物の名前プレートの整備

(目的)

- ▶ 中庭植物の名前プレートが剥がれ落ちていたため、新たに作成し中庭の魅力向上を図る。
- ▶ 植物に興味を持ってもらうことで、中庭に足を運んだ市民の方々に緑を大切にしようという思いを伝える。

総務課の方々にご協力いただきながら準備を行いました。



中庭植物の名前プレートの整備

- ▶ 名前プレートを作成
- ▶ (変更点) A4縦からA5横に変更し取り付けやすく落ちにくく。シンプルかつ目立つように。
- ▶ (維持した部分) 麻紐を使用し植物に優しく。QRコードで公式HPへ誘導。

旧名前プレート (A4縦)



新名前プレート (A5横)



中庭植物の名前プレートの整備

- ▶ 作成した名前プレートを設置



剥がれ落ちていた旧プレート、、、

リニューアルして取り付けました！

振り返り

- ▶ 区役所内に緑が増えて区民が一息できる場所を作ることができてよかった。
- ▶ さまざまな植物のある中庭での作業で、麻生区の豊かな自然を再確認することができた。
- ▶ 地域の方々との活動を通して、地域の輪がより一層広がった。
- ▶ 他の課の方々と協力することで区役所内でのつながりが増えた。



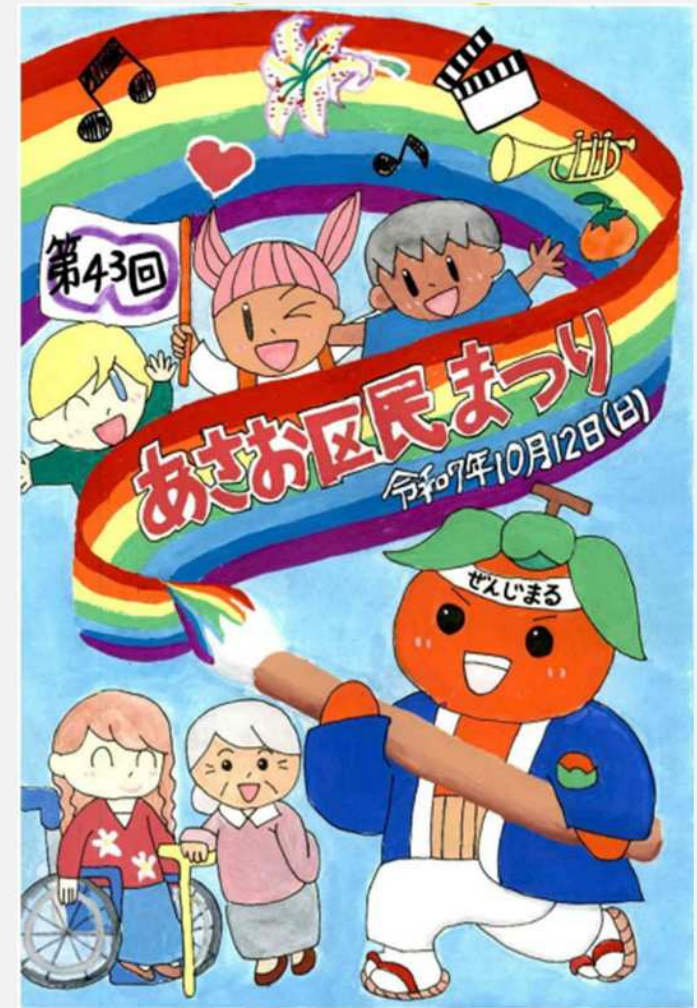
令和7年度
麻生区役所サービス向上委員会作業部会活動報告

あさお区民まつりの運営への参画



あさお区民まつり事業概要

- 住みよいまちづくりを目指し麻生区民の連携を深めながら、毎年10月第2日曜日に開催しています。
- 区内の団体により実行委員会が構成され、各町会・自治会や協賛企業の協力もあり、区民手作りのまつりとして地域に定着しています。
- 令和7年度は43回目の開催で、新百合ヶ丘駅南口では「しんゆりフェスティバル・マルシェ(新百合ヶ丘エリアマネジメントコンソーシアム主催)」が同日に開催されました。



第43回あさお区民まつりポスター



事業での役割

あさお区民まつり実行委員会総務部会などと連携して、
イベント当日に行うガラポン抽選会の企画運営

(案内・掲示物の企画・作成・掲示、あさおSDCボランティアとの連携、会場設営・撤収等)

(参考)昨年度は、以下の企画を実施

- ・「福引抽選会」⇒参加対象や参加方法を変更

- ・「キャラクターグリーティングスタンプラリー」

⇒区民まつりエリア及びマルシェエリアでのスタンプラリーを実施



(参考)昨年度の取り組み



イオンスタイル
「ハッピーワオン」



JAセレサ川崎
「モスピー」



小田急バス
「きゅんた」



J:COM
「ZAQ」



tvkハウジング
「おうちくん」



今年度の取り組み



ガラポン抽選会実施に向けて

ガラポン抽選会とは

あさお区民まつりでは、抽選会を毎年実施している。ガラポン形式での抽選は初の取り組みであり、抽選券は町会加入世帯へ配布したチラシに付属。

本取組の目的

より多くの方に安全かつ楽しく参加してもらえるよう、運営方法の改善と効率化。あさおSDC(後述)のボランティアとともに運営を行いました。

基本情報

日時： 令和7年10月12日(日)10時～16時

場所： 麻生区役所2階エントランス

玉数： 5000玉(チラシは47,000枚配布)

景品： ドライヤー(15点)、その他参加賞(ティッシュなど)



今年度の取り組み



ガラポン抽選会実施に向けて 昨年度からの変更点

	第42回(前回)	第43回(今回)
対象	まつり来場者	町会加入世帯
参加方法	<p>①会場に掲示する二次元コード読み取り</p> <p>②従来の紙エントリーも対応可能(スマホ保有されていない方など)</p>	町会加入世帯へ事前配布されている区民まつりのチラシの抽選券部分を切り取り、ガラポン会場に持参
参加単位	個人	世帯ごと(ただし小学生未満の子供については、1人1回参加可能)
告知方法	<p>会場内での掲示やキャラクターグリーティング・スタンプ会場等でのスタッフによる告知</p> <p>(町会加入世帯への事前配布チラシでも方法変更について告知済)</p>	町会を通じた各戸へチラシを配布、会場内での掲示や呼びかけ等
抽選方法	実行委員長が抽選番号が付された番号札を引くことによる	抽選会場で参加者本人がガラポンを回し、出玉の色で景品が決定



あさおSDCボランティアについて

あさおSDC とは？

多様なつながり
があるまち

出会いの
あるまち

やりがいが満たさ
れるまちづくり

これらをかかげて、市民創発による地域コミュニティの活性化に向け、さまざまな活動を行っています。

今回の区民まつりには、中学生から社会人まで45名が参加しました。



活動スケジュール



活動日	活動内容など
令和7年 7月29日	第1回打合せ(メンバー紹介・取組概要説明)
令和7年 8月21日	第2回打合せ(抽選会についての詳細を検討)
令和7年10月 1日	第3回打合せ(抽選会についての詳細を検討)
令和7年10月 9日	会場内の掲示物・案内物等の作成
令和7年10月11日	前日準備(抽選会場の設営など)
令和7年10月12日	「あさお区民まつり」→ガラポン抽選会担当



検討事項

①開始時刻を
10時にするか？
11時にするか？

②会場のレイアウト
はどうするか？

③会場内の掲示物
はどうするか？

④景品のランク
付け及び配布順
はどうするか？



開始時刻についての検討

10時開始



メリット

- 抽選時間をより長く確保できること
- パレード等の催し開始時刻と重なるため、抽選開始直後のピークを避けられること

デメリット

- 地域振興課職員が開会式に出席するため、抽選開始直後の人手が不足すること

11時開始

メリット

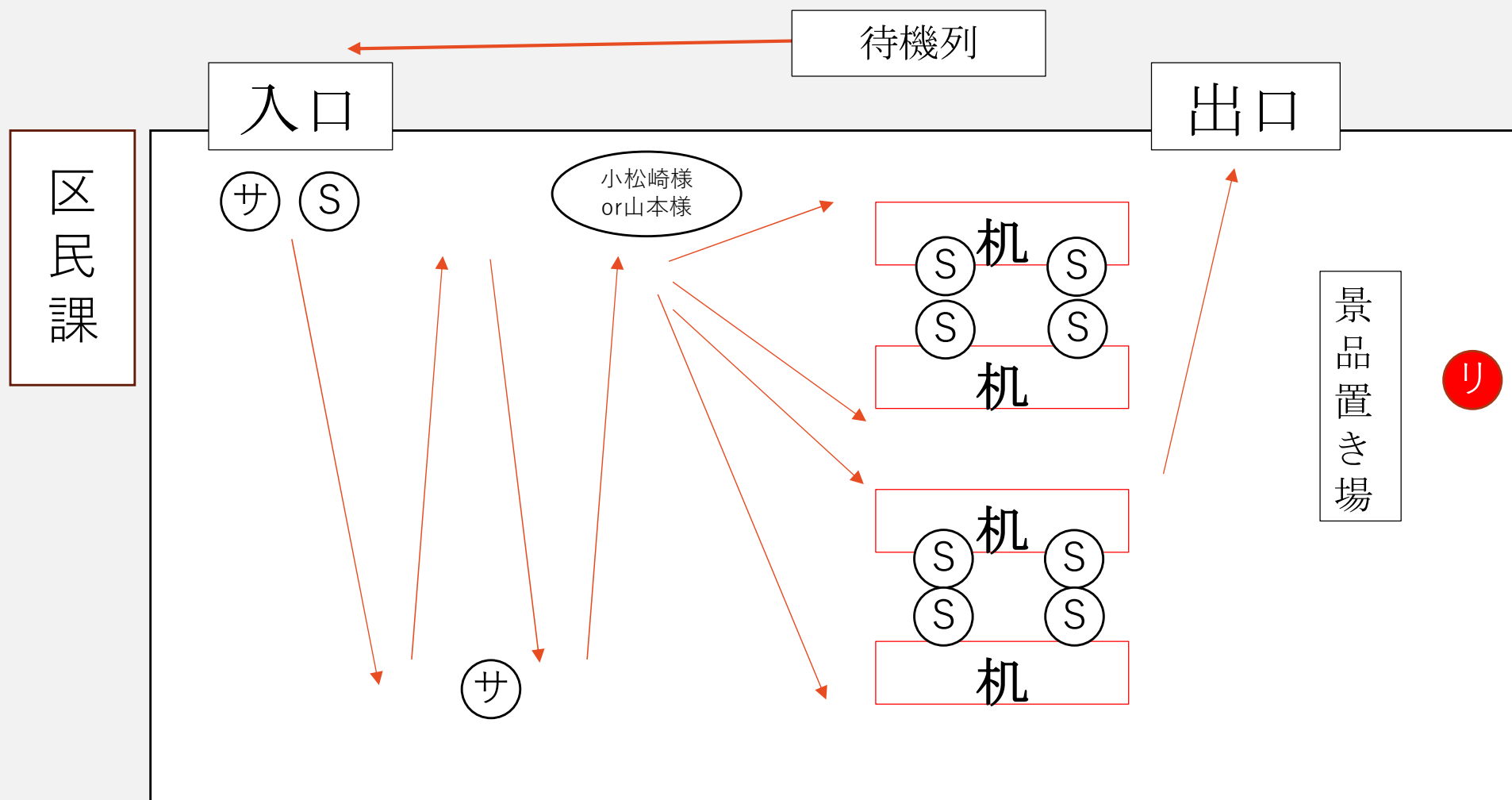
- 準備時間を十分に確保できること

デメリット

- パレード等の催しの終了時刻と重なるため、抽選開始直後の混雑が見込まれること
- 抽選時間が短いこと



レイアウト図(麻生区役所2階)



配置案 (サービス向上3人、SDC9人→計12人想定)



レイアウト写真



掲示物等について



景品内訳

サービス向上資料
令和7年10月1日

ガラポン抽選景品（参加賞）候補

提供団体	物品名	数量	配布順
行政（市）ポイ捨て防止	ポケットティッシュ	500	1
行政（区）衛生課	〃	30	
エリアブレイン	〃	2,000	
麻生赤十字奉仕団	ウエットティッシュ	400	
川崎市全町内会連合会	〃（令和3年度 60周年）	150	
麻生区交通安全対策協議会	ふき取り用化粧水	700	
区選管	市長選挙啓発物品	500	2
行政（区）危機管理担当	災害時携帯トイレ（帰宅困難者用）	200	
行政（環境）多摩生活環境事業所	メモ帳（かわるん）	1,080	3
麻生赤十字奉仕団	バンソウコウ	650	4
〃	ボールペン（黒）	200	5
川崎市全町内会連合会	〃（4色）	150	
行政（市）	シール（選挙「イックン」）	100	6
行政（区）総務課	〃（2023中庭リニューアル「かきまる」）	100	
行政（区）衛生課	〃（食中毒予防「ハムupp店長」）	90	
合 計		6,500	

当たり：ドライヤー（ちょっといいやつパナソニック製）15個

景品は当たりとはずれ（参加賞）の2種類に絞り、はずれにはランクを付けづけをしないことで、景品受取りの際に人が滞留しないようしました。

配布順位は、参加賞の切換え作業の削減や参加者のピーク時間等を考慮し、数量が多い景品から順に配布しました。



当日の様子



福引抽選会の結果

- 昨年度1,034人→今年度1,514人に参加者が増加。
- 当たりの景品について、まつりの時間内に全て配布することができた。
- 区民の喜ぶ姿、楽しそうな姿に触れることができた。
- あさおSDCのボランティアと協力し、トラブル等なく実施することができた。



振り返り

- 職員同士が、部署の垣根を越えて協力し、やりがいをもって取り組むことができました。
- 職員だけでなく、地域の団体と連携して運営し、貴重な経験となりました。
- 会場のレイアウトや掲示物など、区民目線で考えることが多く、大変勉強になりました。



当日の
様子



ご清聴ありがとうございました。

